

平成 22 年 7 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費の一部に明るさがみられるものの、雇用回復のテンポが遅く、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連が回復しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回ったが、新車（乗用車・軽自動車）販売台数が前年を上回った。投資関連では、公共工事が減少した。一方、民間建築工事と住宅着工は増加したものの依然として低水準。その間、観光入り込み客数は口蹄疫の影響による延期やキャンセルもあり、前年を下回った。

【生産活動】… 一部に持ち直し

電子部品 関連は、回復している。

6月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向け出荷ともに前年を下回り、全体で前年比 16.0%減となった。

6月の**紙パルプ**生産は、前年比 19.4%増と 3 カ月ぶりに前年を上回った。

木材 関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎 の生産・出荷は前年割れが続いている。

5月の**かつお節**生産は、需要の伸び悩みや原料かつおの水揚げ量減少などにより、2 カ月連続で前年を下回った。

【畜産関連】…一部に持ち直しの動き

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。また子牛は口蹄疫による競り市延期の影響で6月の出荷頭数がゼロとなり、価格がつかなかった。また、豚肉相場は前年を上回っている。ブロイラー相場、鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】…一部に持ち直し

5月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は衣料品、飲食料品ともに前年を下回り、全体では前年比9.4%減と13カ月連続で前年を下回った。

6月の乗用車新車販売台数は、エコカー減税や新車購入補助金の効果が続き、30.5%増と11カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車が50.3%増、小型車が17.0%増となった。また、軽自動車は17.6%増と4カ月連続で前年を上回った。

【観光関連】…低調

6月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、前年比13.2%減と4カ月連続で前年を下回った。鹿児島・霧島・指宿の各地区とも口蹄疫の影響による延期やキャンセルなどが多く、前年を下回った。種子島・屋久島地区は、団体ツアー客が伸び、2カ月連続で前年を上回った。6月の主要観光施設入場者数は口蹄疫の影響などがあり、2カ月連続で前年を下回った。

【投資関連】…低調

6月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

5月の民間建築工事は、棟数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を上回った。

5月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも増加し、全体で前年比42.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。

6月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

【貿易関連】…低調

5月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を大きく上回ったものの、全体で前年比7.4%減と4カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油の大幅な増加により、全体で前年比20.2%増と7カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】…横ばい

5月の**有効求人倍率**は、前月を0.01ポイント下回る0.43倍となり、雇用回復のテンポは遅い。

【金融情勢】…低調

資金需要は、設備資金が弱含んでいる。

【企業倒産】…低水準で推移

6月の**企業倒産**は、件数が3件と前年同月（7件）を下回り、負債額も3億14百万円と大型倒産が発生した前年同月（137億70百万円）を大きく下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所 (Tel 099-225-7491)